

佐久市協働のまちづくり推進会議 会議録（要旨）

日時：平成 28 年 7 月 25 日（月）10：00～

場所：佐久市役所 議会棟 第 3 委員会室

（出席者）佐久市協働のまちづくり推進会議委員 8 名

事務局：企画部長・広報情報課職員 3 名

1 開会

2 会長あいさつ

白井汪芳会長

3 協議事項

（1）「佐久市協働のまちづくり行動計画」の成果と課題について

ア 事務局より資料説明

イ 質疑・意見等

- ・PRが不足している。機関誌が回覧で来るが、回覧の量がたくさんあり、読まれていない。
- ・市民活動サポートセンターの場所が分からない。開所して 5 年経つので、ボランティアグループには浸透してきていると思うが、もっと目立つ場所で、オープンにした方がよい。
- ・行政は縦割りで事業等行っている。効率化も大事だが、一緒に出来ることをやっていくという協働をどう捉えていくか。行政側も市民活動サポートセンターのスタッフと積極的に交流した方がよい。市職員の意識を高めていく必要がある。
- ・2025 年問題を知らない人もいる。協働のまちづくりとして具体的にアクションを起こさなければいけない。

※2025 年問題…2025 年の日本は、団塊の世代が 75 歳を超えて後期高齢者となり、国民の 3 人に 1 人が 65 歳以上、5 人に 1 人が 75 歳以上という、人類が経験したことのない「超・超高齢社会」を迎える。

社会の超高齢化に伴い、認知症を患う高齢者の増加、高齢者世帯の増加、死亡者数の急激な増加などの問題が生じてくる。また、医療費の増大に伴う財源確保の問題、介護を必要

とする高齢者の増大に対する介護医療従事者の人手不足なども問題となる。

(2)「佐久市協働のまちづくり計画」骨子案について

ア 事務局より資料説明

4 その他

5 閉会